



GEMBA ロケーション管理RFID

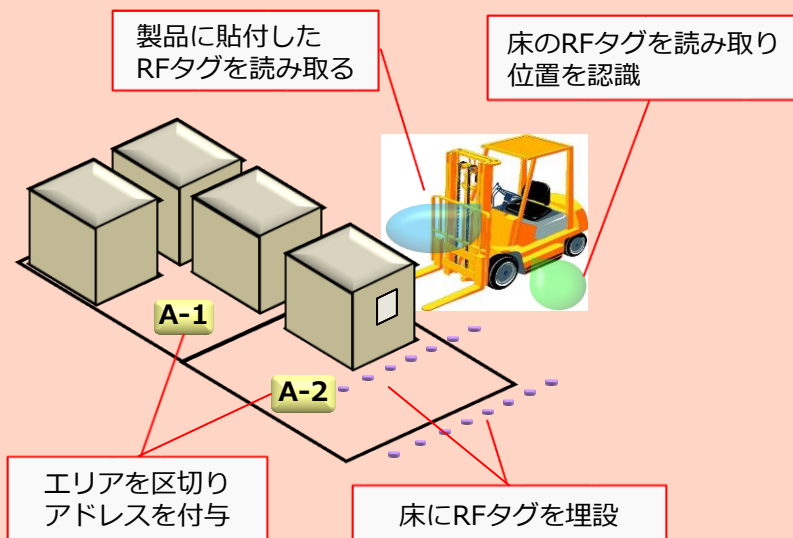
IoTによるサプライチェーン改革

RFIDシステムを使用し、倉庫の見える化を実現！
 「製品を探すことが多く、出荷に時間がかかる」
 「目視、手書きによるミス、誤出荷がよく発生」
 といった問題を解決、出荷作業効率をアップ！

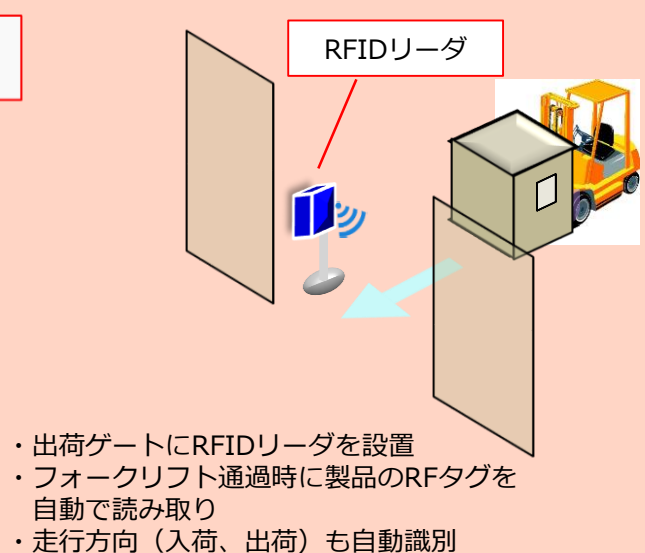
システムの概要

- 対象製品（箱）にRFタグを貼付。→ 製品識別用
- 倉庫床面にRFタグを設置。→ ロケーション識別用
- フォークリフトにRFIDリーダとアンテナを設置。
- 入荷時、製品情報と場所を自動的に読み取り、ロケーション管理システムへ送信。
- 出荷時、出荷する製品と場所をフォークリフト上のタブレットに表示。
- 出荷ゲート通過時、ゲートに設置したRFIDリーダで自動出荷検品。

ロケーション見える化



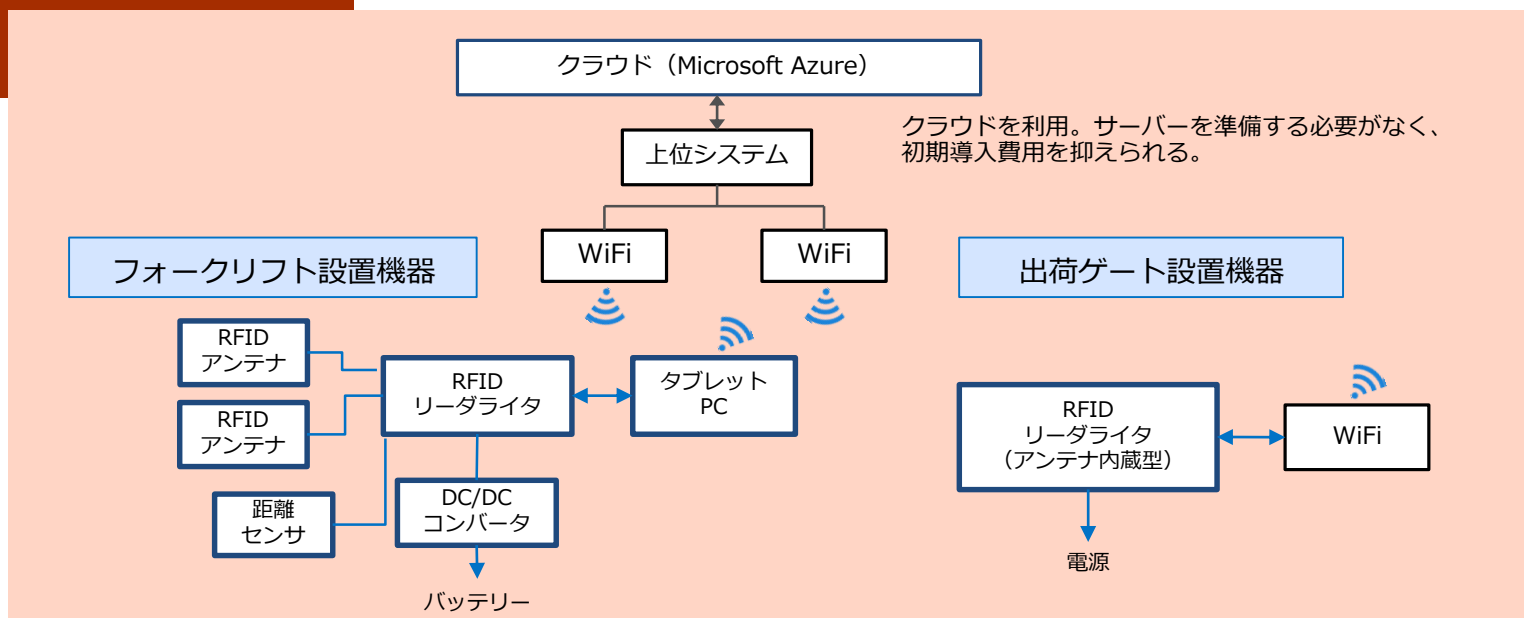
入出荷自動検品



効果

- 自動読み取り、入力による誤出荷防止
- 倉庫内在庫のリアルタイム把握
- ピッキング時間の短縮
- 熟練度に左右されない作業

システム構成



ご参考価格

- RFID機器 (1台分)：フォークリフト用 1,700,000円、出荷ゲート用 2,200,000円
- システム開発：別途御見積 (要求仕様により変動致します)
- 詳細は下記もしくは担当営業までお問合せ下さい。

更なる発展性

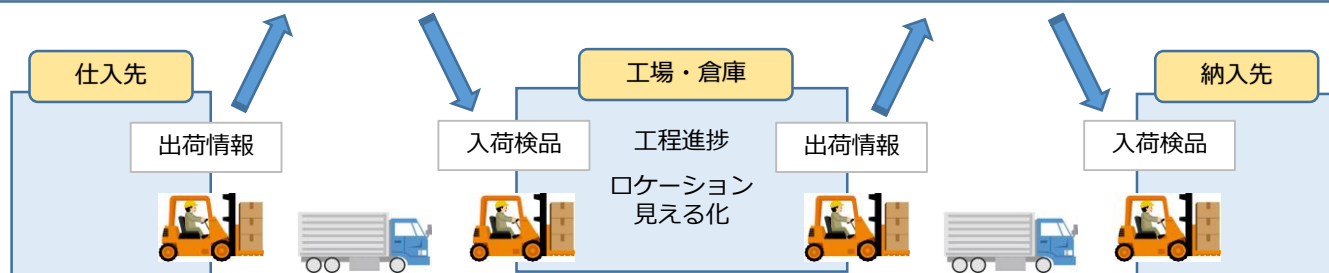
倉庫内最適配置の自動指示

- ピッキング効率最適となるよう、管理システムからフォークリフトへ置き場所を指示

サプライチェーンでのRFIDデータ共有

- 出荷情報をもとに自動入荷検品、入出荷情報のリアルタイム把握

クラウドでRFIDデータを共有
自動入出荷検品、入出荷情報のリアルタイム把握



RFIDデバイス選定からシステム導入・クラウド構築・連携まで、トータルに対応致します